



2021 年度第 6 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2022 年 1 月 23 日(日)13:00～15:10

開催場所 静岡県栄養士会事務局

出席役員 ○出席 ×欠席 ○W WEB 参加

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		勤労	
氏 名	坪井	木下	新井	戸田	天野	宇津木	名波	篠原	三浦	森下	
出 欠	○	○	○	○W	○W	○W	○W	×	○W	○W	
職域事業部	地域				医療				福祉		
氏 名	若林	池谷	森平	袴田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田	杉山
出 欠	○	×	×	○	○	○W	○W	○W	○W	○W	○W
監 事	関	梅木									
出 欠	○W	○W									

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うち WEB 参加 14 名）に達しているため理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事は ZOOM（WEB 会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB 会議）システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき、坪井会長がこれにあたる。

議事録作成者の選出

議長により、本理事会の議事録作成者に、地域活動事業部の袴田理事、医療事業部の久保田理事が指名された。

1 会長あいさつ

コロナ感染症（オミクロン株）がだいぶ猛威を振るってきて、静岡県も感染者が急増している。オミクロン株は無症状で感染している陽性者が多く、非常に広まるのも早いのが重症化しにくいという特徴がある。しかし、医療、介護関係者が感染した場合は仕事に従事できなくなり、医療崩壊に繋がりがかねない。皆さん十分身の周りに注意してください。

現在、県の方々も慎重に行動していることがうかがえたので、理事会も皆様には事前に極力 WEB での参加を呼び掛けた。本会としては事務局員が感染すると業務が滞り迷惑がかかってしまうので、ここに持ち込まないよう努力しなければならない。この様な状況下でもやれることはやらなければいけない。現状維持に留まると後退してしまう。我々のような職種はポジティブに前向きに国民に

寄与していくという務めがある。人は毎日何かしら食べないと生きていけない。食は命を繋ぎ健康を維持するのに大事なもの。我々はいつどんな時でも活躍する場はある。皆さん頑張ってください。

2 前回議事録の確認

第5回理事会議事録の確認。

全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項）

(1) 坪井会長

1月21日（金） 三役会議 自宅（zoom）

(2) 木下副会長

1月9日（日） 静栄 DAT スタッフ育成研修企画会議 自宅（zoom）

1月15日（土） 介護予防推進指導者育成事業打ち合わせ 静栄事務所

1月21日（金） 三役会議 自宅（zoom）

(3) 新井副会長

1月11日（火） 静岡市静岡医師会 合同定例会議（静岡市静岡医師会館）

1月21日（金） 三役会議 zoom

4 報告事項

(1) 研修部（渡邊美子理事）

1) 1月16日（日） 病態栄養研修会 13:30～15:00（WEB）

演題：いま求められる病棟での管理栄養士の役割～当院のチーム医療とICUでの栄養管理～

講師：社会医療法人近森会近森病院 臨床栄養部 宮島 功先生

参加人数：71名（静栄会員45名、非会員3名、他県23名）

・アンケート結果報告（鈴木恭子理事）

90名以上申し込みのうち2割が欠席。参加者は医療事業部が多かった。

接続の仕方がわからないという報告が事務局にあった。当日の運営面での問題なし。

今後の研修会の形式はWEB又はハイブリッドの要望が多く、対面希望はなし。その他の要望、感想はアンケートを参照。

・今回、録画について講師の許可をいただき、WEB視聴可能にした。アンケートもGoogle driveで視聴可能にした。今後、印刷での配布中止を検討している。

・意見：全体的にWEB研修になってから研修会が遠のいている、またメリットがないと退会しているという事業部や会員があるのかどうか。

→人数的には大きく増減していない。研修会がWEBになったから退会しているという感じはない。

日栄理事会でもWEB研修会を申し込みしても受講していない例がみられる。申し込みやアクセス面など静栄と同じ問題を抱えているが、原因は不明。

今後、ハイブリットで行った場合で対面者数が少ない、講師に申し訳ない状態は避けたい。メリッ

トを付ける等の差別化など、対策を考えていきたい。

- ・他県会員で登録がわからず入室できなかった方や、他に迷惑メールに入って視聴できなかった例があり、今回は視聴できるよう対応した。
- ・WEB研修が受けられない人への紙ベースでの情報提供なども配慮が必要。HPにアップするなど考えていく。

1月22日（土）「災害時の栄養士活動～伊豆山での経験を踏まえて～」研修会 WEB開催
14:00～16:00 38名参加 無事終了

2) 2月6日（日） 東部 「高齢者の食支援」研修会 WEBのみに変更

13:00～15:00（ぬまづ健康福祉プラザ 2階視聴覚室）、

演題： 高齢者の食支援 編と 在宅でできる介護食

講師：（独）地域医療機能推進機構 三島総合病院 杉山清子氏

参加申し込み人数：31名

3) TNT Geriatric for Dietitian（高齢者栄養療法）eラーニングの運用方法変更

「TNT Geriatric for Dietitian（高齢者栄養療法）eラーニング」は、日栄→都道府県栄養士会にて運用に変更。2022年1月より、日本栄養士会業務支援システムにて管理

(2) 地区事業部（名波理事）

令和4年2月18日（金）13:00～16:30 アクトシティ浜松コンgresセンター31会場

「令和3年度第1回しずおか健康づくりサポーター&県民 連携・協働のつどい」ブース出展

ブース：展示、相談等 森平理事及び袴田理事対応

- ・コロナ感染拡大により「WEBによる関係者間の連携・協働のつどい」に変更、ブース出展中止。

(3) 栄養ケア・ステーション部（寺田理事）

実績報告（別紙参照）

(4) 学術部（戸田理事）

①賛助会員申し込み数 8社（1月16日時点）

（大塚製薬工場、岩崎、フード・デリ、キッセイ薬品、クリニコ、大島食品、信濃化学、伊那食品工業） コロナ感染拡大によりWEBに変更。2社辞退、4社追加で賛助会員数 計10社に変更。

②発表演題数を12から11へ変更（松本恵美子さん辞退）

(5) 静栄DAT（渡邊潤理事）

静栄DATスタッフ研修企画会議の実施について

日時：2022年1月9日（日）13:00～14:30

会場：WEB会議システム

協議事項：

- 研修会プログラムについて
- 役割分担について

(6) 学校健康教育事業部(戸田理事)

1月29日(土) 2021年度学校健康教育職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会(WEB) 天野および戸田が参加予定

(7) 公衆衛生事業部(宇津木理事)

1月20日(木) 栄養公衆衛生事業推進委員会 東海・北陸ブロックVCS会議 出席(WEB)

- ・会員増、会員管理、人材育成、栄養ケア・ステーションの現状と課題について話し合った。
- ・人材育成を県から栄養士会に委託している県：宮崎県、岩手県、滋賀県、富山県など
- ・認定管理栄養士の登録が少ない。そこに向けたアプローチを県営で行えていない。
- ・兵庫県は圏域ごとに栄養CSを立ち上げ、R3度からモデル事業を実施。栄養士会会員でも栄養CSの仕組みを知らない人が多い。研修会で0から栄養CSについて説明が必要。

(8) 地域活動事業部(若林理事)

1月29日(土) 9:00~13:00 全国リーダー研修会(web研修会) 若林・池谷参加予定

(9) 勤労者支援事業部(森下理事)

2月13日(日) 職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会オンライン参加予定

(10) 福祉事業部(田森理事)

12/11(土) 栄養ケアマネジメントステップ00研修③開催 参加9/32(非会員13名)

1/16(日) 福祉寺子屋 参加0/4(非会員0名)

1/29(土) 栄養ケアマネジメントステップ00研修④開催予定 掛川学習センター&zoom

2/19(土) 栄養ケアマネジメントステップ00研修①開催予定 ウエルシップ焼津&zoom

(11) 委託事業

①介護予防推進指導者研修(若林)

市町・地域包括ケアセンター宛に県と共同にて本事業についてのアンケート調査を実施。
締め切り1月7日で1月13日現在 139回答/202配布 取りまとめ中
通いの場での介護予防事業講座 沼津地域包括支援センター(金岡地区)12月19日に実施
本事業の令和3年度報告会と来年度打ち合わせを4月に実施予定と静岡県健康増進課より連絡あり。

②元気を見つめる外食活用推進事業(若林)

現在「健康な食事」令和4年度冊子の改定 校正中
高校生対象外食活用推進事業 10講座 修了

③食べるから繋がる地域包括ケア推進事業（池谷）

（10 か所うち、7 か所終了）

令和3年11月30日 かぬき地域包括支援センター

令和3年11月18日 ヘルパーステーションぽぷら

令和3年11月24日 賀茂郡河津町健康福祉課包括支援係

令和3年12月14日 賀茂健康福祉センター南伊豆町健康増進課

令和3年9月14日 西部健康福祉センター

令和3年12月13日 かどいけ地域包括支援センター

令和4年1月17日（月）～28日（金）の平日 介護老人保健福祉施設 エバーグリーン掛川

令和4年1月22日 夢コープ沼津事業所

令和4年1月11日 デイサービス 福助

令和4年1月27日 介護老人保健施設アポロン

5 協議事項

(1) 研修会、イベント等の新型コロナ対応について

1月18日の中部地区研修会は延期（2または3月にWEB開催の予定）となった。

1月以降対面で予定されている研修会、イベントへの対応について

1月29日・2月19日「栄養ケアマネジメント00」：ハイブリッドからWEBに切り替え。

2月6日 東部「高齢者の食支援」研修会（ハイブリッド）→デモは中止。WEBに切り替え。

2月11日 第7回静岡県栄養士大会（ハイブリッド）→WEBに切り替え

2月18日 長寿財団イベント 連携・協働のつどい（対面・浜松市）→ブース出展は中止。

2月26-27日 DAT スタッフスキルアップ研修（対面）→保留。検討。

3月12日 在宅介護者食生活支援研修会（ハイブリッド）→検討。

・蔓延防止対策がおそらく1月25日から2月13日まで実施されると予想される。この間の日程で組まれている研修会はWEB開催などをお願いしたい。

・DATスキルアップ研修（2月26日・27日）については2月13日時点で実施するかどうかを協議する。実地研修を主としているためWEBへの切り替えが可能かを含め検討。会場費については3週間前に納入するため、キャンセルの場合キャンセル料がかかる。1週間前までに参加者にアナウンスする。

・3月12日在宅介護者食生活支援研修会：参加者の想定が一般高齢者なので、対面がWEBになるの難しいと思われる。開催2週間前位に状況把握、高齢者のワクチン接種の状況も加味し対応を検討する。

・今後の研修会で一般市民や高齢者対象の公民館開催などは、市町に対応を委ねるが、栄養士会独自開催の場合は慎重に安全策をとる。迷った時は三役の決定を仰ぐようにする。

(2) 2022年度予算編成について（木下総務部長）

資料 2022年度予算案、2022年度予算とりまとめ

・支出は今年度の実績に基づいて算出。収支予算書（案）：事業活動収入は入会金収入 131 名（現在 126 名）、正会員 1,388 名（現在 1,371 名）、賛助会員 59 社（今年度 58 社）を見込み作成した。

収入は昨年度と同様とした。負担金収入は実績を入れ 152,000 円増とした。

・支出（公 2）で新事業の申請（福祉 介護報酬プッシュ事業、研究教育 新入会員勧誘事業、静栄 DAT 第 3 回研修企画会議 10 月、第 4 回・第 5 回医療・保健・福祉分野における災害支援団体連絡会・県健康増進課との打合せ、非常用備蓄食品の消費期限切れのため入れ替え購入）があった為、事業支出は昨年度より 159,000 円増。この予算は公益的事業が増加している。理事から会員への機会があったらこの事を周知していく。

・2 月に会計事務所へ報告、3 月の理事会で承認を得たい。

*検討課題

・新日本法規の「栄養関係法規類集」年 5 万（差し替え費用）→契約中止で全員承認された。

・記念事業の積立金を、公社になってからは 10 万円ずつ積み立てていた。今年度はコロナで 5 万円を中止したが、来年度 5 万円を復帰させたらどうか。近年災害が多いので寄付で賄った時期もあったが、急遽必要になるので記念事業 5 万円、災害支援 5 万円に分け積み立てていた。

25 周年の出費後、現在残は約 15 万円。

→記念事業 5 万円積み立て復活、災害支援 5 万円積み立て継続で全員承認された。

・学術部 静岡県栄養士大会の予算について確認

→発表者へのお礼 5000 円（図書券 500 円×10 名）は予算化で全員承認された。

今後の運営について検討中。

（WEB 開催の場合の担当者旅費、会場使用料、WEB 参加者への資料郵送料など）

(3) 研修部（渡邊美子理事）

1) 2021 年度生涯教育実務研修(※月別予定一覧表参照)

・静岡県のコロナウィルス感染状況、医療ひっ迫状況等が国評価レベル 2（警戒を強化すべきレベル）となり、それに伴い、1 月の研修会以降で延期および開催方法の変更あり

2) 「ヤクルト健康づくり提唱のつどい」担当について

開催時期： 2022 年 6～11 月

対象： 静岡県栄養士会会員、その他（一般市民含）

協賛金額： 400,000 円(税別)

内容：・対象の栄養士に最新の知見や情報の補完をはかる

・対象が一般市民の場合、健康な食生活に貢献できる

・ヤクルトは対面・少人数制での開催を希望。

*検討課題

・開催地区、担当：事業担当については例年地区担当制にしている（前回西部開催）。

→今年度は中部開催。中部の現理事が担当を引き継ぎ、新理事と全員で中央ヤクルトと連携して進めていく。全員承認された。

・内容、講師、開催方式について

→アフターコロナを見据えた内容、2 講師（ヤクルト講師＋他講師）、方法は状況を見ながらヤクル

トと相談していく。全員承認された。

- ・時期：→7～8月頃（3回目ワクチン接種が済んだ頃）。全員承認された。

(4) 広報部（篠原理事）→安倍事務局長代理

①2022年度会員専用ページのユーザー名とパスワードの年度更新について

領収書のはがきにつけるIDとパスワードを決定した。

②賛助会員継続のお願いと広告募集等について

2月に入ったら賛助会員継続のお願いと広告募集等の文書を会費請求書と共に送る。

HPバナー広告は昨年度減り、トップ6ヶ所のうち5ヶ所、サイド3ヶ所のうち2ヶ所になっている。

*検討課題

- ・賛助会員中止の連絡がなかった場合を除き継続とするでよい。

→全員承認された。

- ・バナー広告新規申込について。サイドメニューBは2社まで、C制限なし。もう1社増えた場合は抽選にするか、先着順にするか。

→サイドメニューBに空きがない場合はCを案内、抜けた場合は繰り上がりとする。

全員承認された。

③次年度以降の会費納入方法の案内について（別紙参照）

他の会員がどのような方法で納入しているのか周知した方がよいのではないかということから作成した。

日栄は毎年自動引き落としとなるクレジットカード納入を推奨。クレジットカードの場合、本人の手数料は0円だが、静栄は日栄に150円の負担となる事や引き落としができないケースが毎年十数件あり、未納者には振込用紙を送付する手間があるが、自動引き落としも同じことが起こっている。会員を減らさない、手間をかけないという点で知らせる必要がある。

*検討課題

- ・来年度最初の送付書類に封入してよい。

→会員を減らさないように、納入方法を周知する。

案内書面の修正：最下段「*クレジットの場合～本人負担はありません。」以下は削除。

全員承認された。

(5) 学術部（戸田理事）

①あざれあ会場のキャンセルについて ⇒ オンラインのみの実施。あざれあキャンセル済。

②発表者の事務局の使用について ⇒ zoom操作が厳しい発表者は事務局に来てもらう

→発表者は全員自宅から操作。事務局集合なし。

③賛助会員提供資料（当日配布用80部）について ⇒ 栄養士会員へ配布できるようにする

*検討課題

- ・賛助会員の資料は80部事務局に届くようにしているが、WEB開催に変更となり会場で配布できない。参加者には事前に郵送してはどうか。（現在73名予定：郵送費12000円程見込み）

→申し込んだ会員全員に資料を事前に郵送することで承認された。

- ・会場参加の賛助会員へWEBに切り替えたことを連絡した。2社は辞退したが、キッセイは当日

Zoom 生配信の参加を希望しているが、それでよいか。

→Zoom 生配信でのリスクを避け、円滑に運営するため今回は断ることで全員承認された。

④当日の計画について（別紙参照）

10:30～12:00 講演「スポーツ食育の取り組みから考える地域連携と栄養士活動の可能性」

食の学び舎くるみ 中野 ヤスコ先生

12:00～13:00 休憩 賛助会員広告配信

13:00～16:00 栄養士大会 発表者は前半と後半に各事業部を分散。発表 7 分、質疑応答 2 分。

(6) 静栄 DAT（渡邊潤理事）

2021 年度 静栄 DAT スタッフ研修

日時：2022 年 2 月 26 日（土）9：30～18：00、2 月 27 日（日）9：30～16：15

会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ 第 3 会議室、生活関連実習室

定員：34 名（人数制限がある場合は調理実習を 2 部制にして、半分は WEB 配信により見学）

- ・緊急事態宣言の発令、蔓延防止法等重点措置が適用された場合は全日程を中止としたい。

*検討課題

- ・調理実習やグループワークなどの内容を WEB で可能か検討し、研修企画会議では中止の方向であるかどうか。

- ・1 月 22 日研修会（熱海）で開催した内容とほぼ同じで講師の藤波さんと鹿田さんに WEB でお願いしてある。当日、藤波さんは多忙で出席できず資料のみとなった。

→実習無し、2 日間を 1 日に短縮など内容を変えて実行するという事で WEB 開催を検討していく。
全員承認された。

県担当者はこの時期参加が難しい可能性があるので連絡をとり、無理なら資料を活用し実施する方向で検討。

(7) 福祉事業部（田森理事）

在宅介護者の食支援事業の開催について

日時：2022 年 3 月 12 日（土）14：00～16：00

場所：サンウェル沼津

- ・講師：静岡県歯科衛生士会 矢部高子氏、地域活動事業部 森平教子理事
- ・参加者が高齢者という事も考慮し、対面を考えている。講師は WEB でも可能。
デモのみ予定（調理実習・試食なし）。30 名予定（会場 100 名定員）。
感染状況を考慮し慎重に開催方法を検討していく。

(8) 新入会員の承認について（木下総務部長）

- ・新入会員 1 名 →全員承認された。

6 連絡事項

(1) 会員への通知発送について

- ・2 月中旬 次期役員選挙公示の通知

- ・5月第一週 案内等配布

(2) その他

- ・次回理事会：3月13日（日）
- ・選挙開票：4月2日（土）

＊協議事項：内部監査と4月理事会の日程について

- ・内部監査：4月11日～15日の間
- ・4月理事会：4月17日（日）午後 事業報告兼事業計画の承認 総会の議案
- ・地区代表者会議：4月17日（日）午前
→全員承認された。

7 確認事項

(1) 行事日程の確認について

- ・行事予定：変更なし

本日のZOOM（WEB会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

坪井 厚
木下 初代
新井 英一
戸田 知里
天野 利紗
宇津木 志のぶ
名波 浩美
三浦 綾子
森下 知代
若林 恭子
袴田 裕子
久保田 美保子
渡邊 美子
鈴木 恭子
渡邊 潤
田森 稔浩
寺田 直哉
杉山 智子
梅木 幹子
関 明子

出席監事

議事録作成者 久保田 美保子

議事録作成者 袴田 裕子

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2022 年 1 月 23 日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 坪井 厚 

副会長 新井 英一 

副会長 木下 初代 

監事 関 明子 

監事 楠 幹子 